

ホームページ保護者向け専用サイトを開設いたしました。本サイトは、主に保護者会関連の情報を公開する場として活用していくことを考えております。保護者の皆さまにおかれましては、適宜、このサイトをご確認いただければ幸いです。

これからも「ウィズ・コロナ」をキーテーマとして、私たち保護者会も、過去の形に捉われることなく、今の時代に相応しい活動を模索し、皆さまにご提供すべく検討を進めて参りますので、引き続き、ご理解、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

保健医療学部保護者会

◆保健医療学部保護者会 第2回役員会

12月4日（土）、保健医療学部保護者会第2回役員会を開催しました。新型コロナウイルス感染症を考慮し、対面形式をベースとしつつ、オンライン参加可能といたしました。

保健医療学部も開設3年目を迎え、保護者会運営委員も3年生7名、2年生6名、1年生6名の合計19名とメンバーが増えました。通常の議題案【①定例総会報告、②2021年度予算進捗状況、③2021年度年間行事予定、④2022年度年間行事予定案、⑤2022年度役員案（会長・副会長・監事）等】に加え、新型コロナウイルス感染症の影響で2020年4月以降、自治会活動やクラブ活動が自粛せざるを得ない状況が続いている中、保護者会として何ができるのか等々についても意見交換を行いました。

後援会だより

医学部後援会

副会長 平野 喜和

◆日頃より医学部後援会活動にご理解・ご尽力を賜り、誠に有難うございます。

猛威を振った新型コロナウイルス感染症がようやく収束の気配となり、緊急事態宣言も9月30日をもって解除されましたが、海外においては、欧州を中心に大流行が続き、国内でも年明けから第6波の到来が懸念されております。

コロナ禍故に、ビジネス界に於いては働き方改革が加速され、テレワーク・在宅勤務等がニューノーマルとして定着し、また、バーチャル株主総会等、デジタル化が急速に進展しました。医療業界においても、法改正・制度改革が否応なしに進むことと思われま。

このコロナ禍の中、学生の指導に尽力された教職員の皆様と大学病院の医療従事者の皆様の

ご苦勞をお察し申し上げます。年明けから第6波到来の懸念もあり、その影響は不確定ですが、飲み薬のコロナ治療薬が近々承認・供給され、更にワクチンの3回目接種が早期に開始されて、医療従事者の方々の負担が軽減されることを願います。

当会も対面活動が出来ず、6月の総会は書面表決となり、総会後に予定しておりました医学部小児外科学教授の山高篤行先生による講演会も来年度にお願いすることになりました。

【2021年度事業計画の進捗状況】

10月初旬、当会のメイン事業である「医学部後援会学術奨励賞」の推薦依頼を各講座の教授の先生方及び関連病院の先生方に送付いたしました。更に、同窓会誌『茶崖』182号に本学術奨励賞の「募集要項」を掲載して頂きました。本学術奨励賞の審査会は、来年2月に開催し、その結果は3月の役員会に報告、受賞者は6月の総会時に表彰されることとなります。ちなみに、2010年に制定された本賞は、昨年までに20名が受賞されております。

10月14日（木）、藤巻会長と平野が当会事務局の木村氏と共に、順天堂大学本郷・お茶の水キャンパスの阿部事務長、下野氏、山川氏を訪問し、当会への事務局体制の支援をお願いしました。また、今後の1年間は、当会の次の執行を担う方々への引継ぎ期間とし、木村氏にも当面協力願うことになりました。

三役会も対面開催出来ず、2022年度の事業計画（案）・収支予算（案）等の議案は、11月11日付にて書面表決し、3月の役員会を経て6月の総会に上程することになりました。また、箱根駅伝の支援も決定しました。

当会は、順天堂大学と卒業生の父母の皆様と連携して、卒後子弟の成長を共に願い、会員の皆様と情報を共有して、卒後の子弟教育の効果向上に資することを第一の目的として運営しております。未だご入会されていない父母の皆様はご入会いただきまして、後援会活動に積極的に参画されますようお願い申し上げます。

後援会へ入会等の照会は、下記まで願います。

▽医学部後援会事務局

〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1 順天堂大学 本郷・お茶の水キャンパス事務室内

TEL:03-5802-1021 FAX:03-3814-6576

・順天堂大学医学部後援会ホームページ

<https://www.juntendo.ac.jp/kouenkai/>

